

<p>社会課題</p> <p>少子高齢化・人口減少 将来の予測が困難 グローバル化 Society5.0社会の到来 価値観の多様化</p>	<p>子ども</p> <p>子どもの抱える問題の多様化・複雑化 (不登校、特別支援、キワッド、外国人) 自己肯定感の低下</p>	<p>教職員</p> <p>なり手不足 (大量退職や受験者の減少、働き方改革) 子どもが抱える多様な問題への対応</p>	<p>教育のミッション</p> <p>幅広い知識・教養 豊かな情操と道徳心 健やかな身体 個人の価値の尊重 自主・自律 ジェンダー平等 自他の敬愛・協力 郷土愛 他国の尊重</p> <p>時代の要請</p> <p>社会の変化に対応できる人材の育成 誰一人取り残されない共生社会 こども基本法の理念「こどもまんなか」の実現</p>
<p>各主体が抱える課題</p>		<p>保護者・地域・企業</p> <p>家庭を取り巻く環境の変化や少子化 希薄化する地域のつながり</p>	<p>不易流行</p>

こども等の声

児童生徒・保護者アンケート

【なりたい大人】

思いやりがある 自分の考えを持つ
色々なことに挑戦する 生きがいを持つ

【なりたい大人になるためには】

将来の夢や目標を持つ 周りの人を大切にする

有識者

【新ビジョン検討会議】

失敗しても何度でもチャレンジさせることが重要
これからは哲学・思考力が重要

【総合教育会議（第1回）】

社会の構成員としてリスペクトされていることが大切
多様性の尊重や、こどものレジリエンスが重要
教職員のウェルビーイングの確保が教育の根本

キーワード（第1回会議）

こどもまんなか

一人ひとりが主人公

こどものウェルビーイングの確保
未来を創る能力・レジリエンスの獲得
安全・安心な居場所づくり
教職員のウェルビーイングの確保

こどもの意見の尊重
こどもの違いへの理解

誰ひとり取り残さない学び
先端的な学び

失敗を恐れず挑戦する力
こどもの可能性を引き出す

教職員のポテンシャル
地域・企業との連携

次期教育大綱～「こどもまんなか」で、質の高い教育環境の充実を～

3 誰一人取り残さない学びと、
先端的な学びを進める

こどもの可能性を引き出す



2 失敗を恐れず
挑戦し、志と
人間力を
高められる
環境をつくる

4 学校の
自律性と
教職員の
ウェルビーイング
を高める

5 地域とのつながりの中で、
こどもを見守り、支え育てる

1 全てのこどもにとって
「居心地の良い学校」をつくる



今のこどもたちが大人になったときに…

正解のない時代に生きる力
(未来を創る能力・レジリエンス)

自分なりの価値観・哲学
他者への思いやりや多様性の理解
自分で問いを見つけ、解決する力
本来持っている可能性の発揮

個々のウェルビーイング

社会に新たな価値を創造し、
「新たな解」を生み出す
様々な社会課題を解決し、
地域・国際社会に貢献する

社会のウェルビーイング